

平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月13日

上場会社名 いであ株式会社

上場取引所 大

コード番号 9768 URL <http://ideacon.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 田畑 日出男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 斎藤 博幸

TEL 03-4544-7600

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年12月期第1四半期 | 2,145 | 14.4 | △432 | — | △441 | — | △461 | — |
| 22年12月期第1四半期 | 1,876 | △30.6 | △348 | — | △369 | — | △398 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年12月期第1四半期 | △64.59 | — |
| 22年12月期第1四半期 | △55.76 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年12月期第1四半期 | 23,416 | 10,932 | 46.7 | 1,531.07 |
| 22年12月期 | 21,677 | 11,490 | 53.0 | 1,609.23 |

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 10,932百万円 22年12月期 11,490百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年12月期 | — | — | — | 12.50 | 12.50 |
| 23年12月期 | — | — | — | — | — |
| 23年12月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 10.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,500 | △21.7 | 660 | △62.0 | 660 | △61.6 | 320 | △71.9 | 44.82 |
| 通期 | 13,700 | △11.8 | 320 | △47.1 | 320 | △44.7 | 120 | △70.9 | 16.81 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年12月期1Q 7,499,025株 22年12月期 7,499,025株

② 期末自己株式数 23年12月期1Q 358,641株 22年12月期 358,641株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年12月期1Q 7,140,384株 22年12月期1Q 7,140,420株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------------|-----------|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報..... | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報..... | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報..... | 3 |
| 2. その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要..... | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要..... | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要..... | 4 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要..... | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表..... | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書..... | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書..... | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記..... | 9 |
| (5) セグメント情報..... | 9 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記..... | 10 |
| 4. 補足情報 | 11 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況..... | 11 |

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復に支えられて、輸出が持ち直すとともに、企業収益に回復基調が見られたものの、依然として設備投資や雇用の改善は鈍く、また平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」により、景気の先行きが不透明な状況となっております。

官公庁からの受注依存度が高い当社グループにおいては、公共投資の縮減、低価格競争、契約形態の変更等が継続する中で、平成22年度補正予算等の効果も少なく、極めて厳しい市場環境、受注環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループの安定的な経営を行うために、平成22年から平成24年までの中期経営計画を策定し、「イノベーションによる技術革新とムダ取り」を推進することにより、抜本的な経営改善・経営改革に取り組んでいるところです。平成23年には、特に「市場創成と新規事業の展開」を強力に推進し、強い経営体質の構築と安定的な成長を目指しております。

当第1四半期（平成23年1月1日～平成23年3月31日）における連結業績は、受注高22億9千3百万円（前年同四半期比18.0%減）、売上高は21億4千5百万円（前年同四半期比14.4%増）となり、通期予想売上高137億円の15.7%を計上いたしました。これは当社グループの売上高が第2四半期に集中する季節変動特性を有しているためであります。

また、販売費及び一般管理費は通期でほぼ均等に計上されるため、第1四半期までの営業損失は4億3千2百万円（前年同四半期 営業損失3億4千8百万円）、経常損失は4億4千1百万円（前年同四半期 経常損失3億6千9百万円）、四半期純損失は4億6千1百万円（前年同四半期 四半期純損失3億9千8百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。前年同四半期比につきましては、前年同四半期と比較し実質的にセグメント区分の変更がないため、前年同四半期における事業の種類別セグメント情報との比較数値を記載しております。

(環境コンサルタント事業)

同事業は、当社及び連結子会社3社（新日本環境調査(株)、沖縄環境調査(株)、東和環境科学(株)）が行っている事業であり、環境アセスメント及び環境計画部門、環境生物部門、数値解析部門、調査部門、環境化学部門及び気象・沿岸部門の6部門より構成されております。

売上高は16億7千9百万円（前年同四半期比15.8%増）、セグメント損失は8千8百万円（前年同四半期 営業損失7千9百万円）となりました。

(建設コンサルタント事業)

同事業は、河川部門、水工部門、道路部門、橋梁部門の4部門より構成されています。

売上高は3億6千9百万円（前年同四半期比23.9%増）、セグメント損失は3億6千4百万円（前年同四半期 営業損失3億3千7百万円）となりました。

(情報システム事業)

同事業は、システム開発及び画像解析等の事業を行いました。

売上高は5千7百万円（前年同四半期比23.1%減）、セグメント損失は1千4百万円（前年同四半期 営業利益1千8百万円）となりました。

(不動産事業)

同事業は、赤坂のオフィスビル、旧本社ビル等の不動産賃貸事業を行いました。

売上高は5千4百万円（前年同四半期比 22.3%減）、セグメント利益は3千3百万円（前年同四半期比 30.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末と比べ17億3千8百万円増加し、234億1千6百万円となりました。流動資産につきましては、主に現金及び預金の増加4億4千5百万円、仕掛品の増加11億7千7百万円により、前連結会計年度末に比べ16億3千6百万円増加し、80億1千9百万円となりました。固定資産につきましては、主に建物の減少6千6百万円、有形固定資産その他の増加2億5千8百万円、繰延税金資産の減少8千5百万円により、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加し、153億9千7百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比べ22億9千6百万円増加し、124億8千4百万円となりました。流動負債につきましては、主に短期借入金の増加9億円、賞与引当金の増加2億3百万円により、前連結会計年度末に比べ22億5千3百万円増加し、70億4百万円となりました。固定負債につきましては、主に社債の増加3億8千6百万円、長期借入金の減少6千6百万円、退職給付引当金の減少9千万円、役員退職慰労引当金の減少1億5千6百万円により、前連結会計年度末に比べ4千3百万円増加し、54億7千9百万円となりました。

(純資産)

純資産につきましては、主に利益剰余金の減少5億5千万円により、前連結会計年度末に比べ5億5千8百万円減少し、109億3千2百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億4千5百万円増加（前年同四半期は、3億5千8百万円の増加）し、14億7千1百万円（前年同四半期は、12億5千2百万円）となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における営業活動の結果、使用した資金は4億2千9百万円（前年同四半期は、6億7千万円の支出）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純損失4億4千4百万円、非資金支出費用である減価償却費1億4千1百万円、仕入債務の増加2億5千3百万円、たな卸資産の増加11億7千7百万円、前受金の増加9億7千5百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における投資活動の結果、使用した資金は3億1千2百万円（前年同四半期は、7千7百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出3億7百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における財務活動の結果、得られた資金は11億8千8百万円（前年同四半期は、11億6百万円の収入）となりました。これは主として、短期借入金の純増加額による収入9億円、社債の発行による収入4億8千5百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回（平成23年2月14日発表「平成22年12月期決算短信」に記載しております。）の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判定に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

② 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日) |
|--------------|-------------------------------|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,471,654 | 1,025,813 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 1,406,748 | 1,452,442 |
| 仕掛品 | 4,759,800 | 3,582,322 |
| 繰延税金資産 | 290,072 | 188,625 |
| その他 | 92,394 | 135,133 |
| 貸倒引当金 | △1,280 | △1,648 |
| 流動資産合計 | 8,019,389 | 6,382,689 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 4,941,126 | 5,007,488 |
| 土地 | 6,947,352 | 6,947,352 |
| その他（純額） | 750,903 | 492,738 |
| 有形固定資産合計 | 12,639,382 | 12,447,579 |
| 無形固定資産 | | |
| | 139,977 | 136,328 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 601,964 | 651,744 |
| 繰延税金資産 | 1,177,340 | 1,262,847 |
| その他 | 853,475 | 811,778 |
| 貸倒引当金 | △15,049 | △15,063 |
| 投資その他の資産合計 | 2,617,730 | 2,711,307 |
| 固定資産合計 | 15,397,090 | 15,295,215 |
| 資産合計 | 23,416,479 | 21,677,904 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び営業未払金 | 739,119 | 485,196 |
| 短期借入金 | 3,264,608 | 2,364,608 |
| 1年内償還予定の社債 | 378,000 | 328,000 |
| 未払法人税等 | 37,770 | 141,501 |
| 賞与引当金 | 272,191 | 68,676 |
| 受注損失引当金 | 24,475 | 30,984 |
| 建物等撤去引当金 | 35,852 | 35,852 |
| その他 | 2,252,563 | 1,296,759 |
| 流動負債合計 | 7,004,580 | 4,751,578 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,350,000 | 964,000 |
| 長期借入金 | 992,506 | 1,058,658 |
| 退職給付引当金 | 2,760,708 | 2,850,982 |
| 役員退職慰労引当金 | 217,336 | 374,333 |
| その他 | 158,901 | 187,801 |
| 固定負債合計 | 5,479,454 | 5,435,776 |
| 負債合計 | 12,484,035 | 10,187,355 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日) |
|--------------|-------------------------------|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,173,236 | 3,173,236 |
| 資本剰余金 | 3,352,573 | 3,352,573 |
| 利益剰余金 | 4,593,440 | 5,143,893 |
| 自己株式 | △138,841 | △138,841 |
| 株主資本合計 | 10,980,409 | 11,530,862 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △47,122 | △39,243 |
| 為替換算調整勘定 | △842 | △1,069 |
| 評価・換算差額等合計 | △47,964 | △40,312 |
| 純資産合計 | 10,932,444 | 11,490,549 |
| 負債純資産合計 | 23,416,479 | 21,677,904 |

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 1,876,549 | 2,145,879 |
| 売上原価 | 1,359,844 | 1,726,929 |
| 売上総利益 | 516,705 | 418,950 |
| 販売費及び一般管理費 | 865,534 | 851,550 |
| 営業損失(△) | △348,829 | △432,600 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 693 | 842 |
| 受取配当金 | 1,005 | 480 |
| 受取保険金及び配当金 | — | 7,685 |
| 保険事務手数料 | 1,597 | 1,615 |
| 保険解約返戻金 | 379 | 13,900 |
| その他 | 3,574 | 1,501 |
| 営業外収益合計 | 7,251 | 26,026 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 19,516 | 15,178 |
| 社債発行費 | — | 14,039 |
| その他 | 8,299 | 5,996 |
| 営業外費用合計 | 27,815 | 35,214 |
| 経常損失(△) | △369,394 | △441,788 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 28,463 |
| 特別利益合計 | — | 28,463 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 31,369 |
| 特別損失合計 | — | 31,369 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △369,394 | △444,694 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,241 | 32,542 |
| 法人税等調整額 | 2,519 | △16,039 |
| 法人税等合計 | 28,761 | 16,503 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | — | △461,197 |
| 四半期純損失(△) | △398,155 | △461,197 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日) |
|---------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △369,394 | △444,694 |
| 減価償却費 | 150,645 | 141,391 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △128,901 | — |
| 退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | — | △247,269 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 189,254 | 203,514 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,699 | △1,322 |
| 支払利息 | 19,516 | 15,178 |
| 社債発行費 | — | 14,039 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △28,463 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 31,369 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △151,408 | 45,694 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,890,886 | △1,177,477 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 330,408 | 253,922 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 1,402,349 | 975,761 |
| その他 | △161,861 | △54,150 |
| 小計 | △611,978 | △272,506 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,242 | 899 |
| 利息の支払額 | △16,369 | △15,110 |
| 法人税等の支払額 | △43,492 | △142,789 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △670,597 | △429,507 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △68,476 | △307,541 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △100 | △9,811 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △13,552 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 52,754 |
| 貸付けによる支出 | △10,000 | △15,500 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,014 | 1,053 |
| その他の支出 | △21,742 | △21,421 |
| その他の収入 | 22,055 | 1,136 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △77,249 | △312,881 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,300,000 | 900,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △66,412 | △66,152 |
| 社債の発行による収入 | — | 485,258 |
| 社債の償還による支出 | △64,000 | △64,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △20 | — |
| 配当金の支払額 | △63,114 | △65,606 |
| その他の支出 | — | △798 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,106,451 | 1,188,701 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 221 | △470 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 358,825 | 445,841 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 893,238 | 1,025,813 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,252,064 | 1,471,654 |

(4)継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日） （千円）

| | 環境コン サルタン ト事業 | 建設コン サルタン ト事業 | 情報システ ム事業 | 不動産 事業 | 計 | 消去また は全社 | 連結 |
|---------------------------|---------------------|---------------------|--------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に 対する売上高 | 1,448,990 | 297,575 | 74,390 | 55,594 | 1,876,549 | — | 1,876,549 |
| (2)セグメント間の内部 売上高または振替高 | 1,610 | 1,000 | — | 14,817 | 17,427 | (17,427) | — |
| 計 | 1,450,600 | 298,575 | 74,390 | 70,412 | 1,893,977 | (17,427) | 1,876,549 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △79,904 | △337,855 | 18,855 | 48,838 | △350,065 | 1,236 | △348,829 |

(注) 1 事業区分はサービス等の種類の類似性に基づき区分しております。

2 各区分の主なサービス

- (1) 環境コンサルタント事業 … 環境に係る計画、設計、調査、分析、
予測評価ならびに気象予報に関する業務
- (2) 建設コンサルタント事業 … 建設に係る企画、計画、設計、調査、
解析・評価ならびに施工管理に関する業務
- (3) 情報システム事業 … 情報システムの構築・保守・運用及び
製品開発・販売に関する業務
- (4) 不動産事業 … 不動産賃貸に関する業務

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別に事業本部及び連結子会社を置き、各事業本部及び連結子会社は取り扱うサービスについて戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部及び連結子会社を基礎としたサービス別事業セグメントから構成されており、「環境コンサルタント事業」、「建設コンサルタント事業」、「情報システム事業」、「不動産事業」の4つを報告セグメントとしております。

「環境コンサルタント事業」は、環境に係る計画、設計、調査、分析、予測評価並びに気象予報に関する業務、「建設コンサルタント事業」は、建設に係る企画、計画、設計、調査、解析・評価並びに施工管理に関する業務、「情報システム事業」は、情報システムの構築・保守・運用に関する業務、「不動産事業」は、不動産賃貸に関する業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日）（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------------------|---------------------|--------------|-----------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 環境コン サルタン ト事業 | 建設コン サルタン ト事業 | 情報システ ム事業 | 不動産 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,679,082 | 369,843 | 57,030 | 39,923 | 2,145,879 | — | 2,145,879 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 150 | 14,817 | 14,967 | △14,967 | — |
| 計 | 1,679,082 | 369,843 | 57,180 | 54,740 | 2,160,847 | △14,967 | 2,145,879 |
| セグメント利益又は損失(△) | △88,594 | △364,640 | △14,438 | 33,838 | △433,836 | 1,235 | △432,600 |

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

| 区分 | 前第1四半期連結累計期間 自平成22年1月1日 至平成22年3月31日 | | 当第1四半期連結累計期間 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日 | | 前年 同期比 (%) |
|------------------|---|------------|---|------------|------------------|
| | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| 環境コンサルタント事業 | | | | | |
| 環境アセスメント及び環境計画部門 | 501,945 | 10.6 | 589,485 | 14.6 | 117.4 |
| 環境生物部門 | 477,348 | 10.1 | 393,067 | 9.8 | 82.3 |
| 数値解析部門 | 173,435 | 3.6 | 138,216 | 3.4 | 79.7 |
| 調査部門 | 756,013 | 16.0 | 728,342 | 18.0 | 96.3 |
| 環境化学部門 | 528,092 | 11.2 | 550,957 | 13.6 | 104.3 |
| 気象・沿岸部門 | 51,765 | 1.1 | 87,561 | 2.2 | 169.1 |
| 建設コンサルタント事業 | | | | | |
| 河川部門 | 781,287 | 16.5 | 508,300 | 12.6 | 65.1 |
| 水工部門 | 589,865 | 12.5 | 400,153 | 9.9 | 67.8 |
| 道路部門 | 290,407 | 6.1 | 195,623 | 4.9 | 67.4 |
| 橋梁部門 | 377,517 | 8.0 | 300,329 | 7.4 | 79.6 |
| 情報システム事業 | 144,401 | 3.1 | 106,604 | 2.6 | 73.8 |
| 不動産事業 | 55,594 | 1.2 | 39,923 | 1.0 | 71.8 |
| 合計 | 4,727,673 | 100.0 | 4,038,563 | 100.0 | 85.4 |

(注) 1 金額は販売価格で表示しております。

2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

②受注実績

受注高

| 区分 | 前第1四半期連結累計期間 自平成22年1月1日 至平成22年3月31日 | | 当第1四半期連結累計期間 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日 | | 前年 同期比 (%) |
|------------------|---|------------|---|------------|------------------|
| | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| 環境コンサルタント事業 | | | | | |
| 環境アセスメント及び環境計画部門 | 227,930 | 8.1 | 235,419 | 10.3 | 103.3 |
| 環境生物部門 | 326,920 | 11.7 | 267,999 | 11.7 | 82.0 |
| 数値解析部門 | 97,204 | 3.5 | 75,705 | 3.3 | 77.9 |
| 調査部門 | 317,577 | 11.4 | 405,767 | 17.7 | 127.8 |
| 環境化学部門 | 298,303 | 10.7 | 312,584 | 13.6 | 104.8 |
| 気象・沿岸部門 | 69,834 | 2.5 | 1,631 | 0.1 | 2.3 |
| 建設コンサルタント事業 | | | | | |
| 河川部門 | 548,762 | 19.6 | 361,454 | 15.8 | 65.9 |
| 水工部門 | 229,840 | 8.2 | 366,137 | 16.0 | 159.3 |
| 道路部門 | 213,042 | 7.6 | 62,974 | 2.7 | 29.6 |
| 橋梁部門 | 392,314 | 14.0 | 168,629 | 7.3 | 43.0 |
| 情報システム事業 | 75,799 | 2.7 | 34,879 | 1.5 | 46.0 |
| 合計 | 2,797,530 | 100.0 | 2,293,182 | 100.0 | 82.0 |

(注) 1 金額は受注契約金額で表示しております。

2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

受注残高

| 区分 | 前第1四半期連結会計期間末 平成22年3月31日 | | 当第1四半期連結会計期間末 平成23年3月31日 | | 前年 同期比 (%) |
|------------------|-----------------------------|------------|-----------------------------|------------|------------------|
| | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| 環境コンサルタント事業 | | | | | |
| 環境アセスメント及び環境計画部門 | 1,631,341 | 13.2 | 1,213,684 | 13.5 | 74.4 |
| 環境生物部門 | 1,457,171 | 11.8 | 1,111,317 | 12.4 | 76.3 |
| 数値解析部門 | 483,208 | 3.9 | 340,824 | 3.8 | 70.5 |
| 調査部門 | 1,875,981 | 15.1 | 1,647,116 | 18.4 | 87.8 |
| 環境化学部門 | 903,662 | 7.3 | 793,592 | 8.9 | 87.8 |
| 気象・沿岸部門 | 64,654 | 0.5 | 45,105 | 0.5 | 69.8 |
| 建設コンサルタント事業 | | | | | |
| 河川部門 | 2,340,937 | 18.9 | 1,426,356 | 15.9 | 60.9 |
| 水工部門 | 1,628,637 | 13.2 | 1,022,903 | 11.4 | 62.8 |
| 道路部門 | 701,772 | 5.7 | 465,170 | 5.2 | 66.3 |
| 橋梁部門 | 1,104,680 | 8.9 | 765,506 | 8.5 | 69.3 |
| 情報システム事業 | 186,151 | 1.5 | 134,951 | 1.5 | 72.5 |
| 合計 | 12,378,200 | 100.0 | 8,966,528 | 100.0 | 72.4 |

(注) 1 金額は受注契約金額で表示しております。

2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

③販売実績

| 区分 | 前第1四半期連結累計期間 自平成22年1月1日 至平成22年3月31日 | | 当第1四半期連結累計期間 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日 | | 前年 同期比 (%) |
|------------------|---|------------|---|------------|------------------|
| | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| 環境コンサルタント事業 | | | | | |
| 環境アセスメント及び環境計画部門 | 93,378 | 5.0 | 189,165 | 8.8 | 202.6 |
| 環境生物部門 | 125,142 | 6.7 | 281,572 | 13.1 | 225.0 |
| 数値解析部門 | 87,598 | 4.7 | 46,129 | 2.1 | 52.7 |
| 調査部門 | 543,967 | 29.0 | 536,063 | 25.0 | 98.5 |
| 環境化学部門 | 547,443 | 29.2 | 553,800 | 25.8 | 101.2 |
| 気象・沿岸部門 | 51,458 | 2.7 | 72,352 | 3.4 | 140.6 |
| 建設コンサルタント事業 | | | | | |
| 河川部門 | 36,522 | 1.9 | 85,902 | 4.0 | 235.2 |
| 水工部門 | 73,867 | 3.9 | 71,265 | 3.3 | 96.5 |
| 道路部門 | 68,123 | 3.6 | 82,654 | 3.8 | 121.3 |
| 橋梁部門 | 119,062 | 6.3 | 130,022 | 6.1 | 109.2 |
| 情報システム事業 | 74,390 | 4.0 | 57,030 | 2.7 | 76.7 |
| 不動産事業 | 55,594 | 3.0 | 39,923 | 1.9 | 71.8 |
| 合計 | 1,876,549 | 100.0 | 2,145,879 | 100.0 | 114.4 |

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。